

2023年度 文学研究科美術史学専攻 中間発表会

日時：8月1日（火）10：30～16：10

場所：8階804教室

博士前期課程（発表時間20分、質疑応答10分）

10：30～11：00

「高島華宵が描いた人物画—少年雑誌を中心に—」

11：00～11：30

「長谷川潔の植物について—魚が描かれた作品と、オディロン・ルドンとの比較—」

11：30～12：00

「日本美術院で活躍した安田靉彦、小林古徑、前田青邨らの終戦前後の制作について—横山大観の活動との比較—」

13：00～13：30

「田中敦子の《舞台服》に見る作品表現について」

13：30～14：00

「田能村竹田の文人性—「梅花書屋図」を中心に—」

14：00～14：30

「八丈島宗福寺大日如来坐像について—肥後定慶作の可能性—」

14：40～15：10

「14—15世紀の世俗美術における野人の描写—ジャン・ブルディション画『社会の四つの状態』より挿絵《野生》（パリ、国立高等美術学校 Mn.Mas90）について—」

15：10～15：40

「アンリ・ド・トゥールーズ=ロートレック『彼女たち』における視線について—ドガ、マネとの比較を中心に—」

15：40～16：10

「ミヒヤエル・ボレマンズの油彩画（1999年～2005年）における身体性について」